

萌芽会報

第7号

平成2年5月1日発行



機械電気科

萌芽会・編集部

編集発行人 田中喜一

大阪市都島区善源寺町1丁目5の64

都島工業高等学校

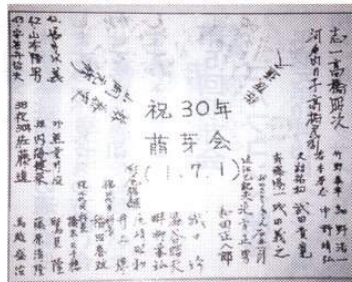
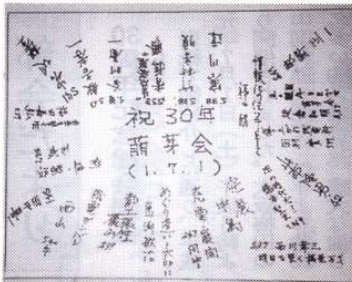
機械電気科研究室内

TEL:06-921-0231代

機械電気科設立

30周年記念総会・盛大に開催!

平成元年7月1日(土)梅田大湖にて



←出席者による寄せ書き

記念時計と花束を
機械電気科研究室に贈呈

御来賓をお迎
えして69名参加



第6回 萌芽会ゴルフコンペ御案内

月日 平成2年10月24日(水)

場所 神有ゴルフ倶楽部

申込締切 平成2年7月末日

参加御希望の方は各クラス幹事 又は 事業部長 安養寺(昭43卒)まで御連絡ください。詳細決定後直接御通知致します。

総会の席上でも申し込みを受付けます。また、浪速工業会の返信用葉書を利用していただいてもけっこうです。

第13回萌芽会 総会 懇親会御案内

1) 日時 平成2年6月30日(土)

18:00~総会

18:30~懇親会

2) 場所 中国料理 大湖 北阪急ビル店

大阪市北区芝田1-4-8

TEL 06-373-3030

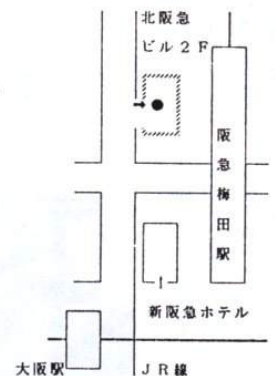
阪急梅田駅、北口より1分

3) 会費 ¥7,000.-

(新卒会員 ¥2,000.-)

当日会場で拝受します。

4) 準備の都合上6月20日までに欠席をご連絡下さい。



萌芽会の現況と将来

萌芽会会長 田中 喜一 (S41年卒)

昨年は機械電気科が発足して満30年を迎え、記念総会を盛会のうちに終了することができました。これはひとえに会員の皆様の御理解と、学校、浪速工業会、各部会の御協力の賜物と感謝を申し上げる次第です。

さて、これから次の40周年、50周年という大きな目標に向けて躍進する訳ですが、浪速工業会で今一番憂慮されている若返りについて、萌芽会の現況に照らして述べてみたいと思います。

30年という歳月は丁度親子の隔りになります。現在、若い世代の参加が少く、初期卒業の一部で運営されていると言っても過言ではありません。これから40周年に向かって、若い世代の活躍を第一の目標にしてゆきたいと思えます。

若い世代は仕事が多忙との理由はありますが、その中でリーダーになつてくれる人の出現を願ってやみません。その意味で、先ずクラス会とクラス幹事の役割は非常に重要です。クラス会が集って萌芽会ができ、それが浪速工業会を構成してゆく過程は、家庭という単位が町を作り、都市を構成する事と同じです。

できるだけ多くのクラス会を

開催して下さい。幹事の方は大変と思いますがぜひ共願いたします。そして萌芽会にもどろんどん口出しをし、事業にも企画、参画をお願いします。若い人による運営が若返りであり、活力の源であります。

浪速工業会では更に親子孫までの隔りがあります。世代の若返りは急務であり、先輩各部会の中で萌芽会の若い力は今後益々重要になってくるでしょう。そのためには萌芽会を若い力で固めなければなりません。微力ではありますが、会長としてもうしばらく頑張つてゆきますが、ぜひ若いリーダーの出現をお願いして、結びの言葉といたします。

部会だより

30周年記念総会開催

表紙で御紹介した通り、平成元年7月1日(土)午後6時より開催されました。大阪梅田の中国料理大湖で、例年より約20名多い69名集合し、盛大な催しとなりました。

本年も表紙の案内の通り開催しますので、クラスの方誘い合わせて多数の参加をお願いいたします。

第5回萌芽会ゴルフコンペ開催

平成元年10月18日(水)、場所は一庫レイクサイドCCで14

母校だより

平成元年6月24日、母校機械電気科で第3学年(81名)を対象に進路相談会が実施されました。参加された先輩方は次の通りです。(卒業年度順)

- ・田中喜一氏 (S41卒)
- ・三洋電機環境設備(株)
- ・牧野正一氏 (S41卒)
- ・山武商会(株)
- ・林和善氏 (S61卒)
- ・(株)ミットヨ
- ・金村昌浩氏 (S61卒)
- ・朝日新聞大阪本社
- ・山口昌良氏 (S62卒)
- ・小林電子産業(株)
- ・田原康人氏 (S62卒)

- ・大阪工大電子工学科
- ・服部正也氏
- ・植村金属工業(株)
- ・北沢昇吾氏
- ・南海電気鉄道(株)
- ・秋吉孝一氏
- ・大阪市交通局

体育祭は、平成元年9月28日に、本館改築中のため昨年に引き続き万博記念競技場を借り、豪雨の中、実施されました。競技の部では機械電気科は各学年共よく健闘し、2000m科対抗リレーで第一位、総合で準優勝を得ました。応援の部ではリダの良き指導のもと機械電気科生のまとまりを見せてくれました。今年度は2年ぶりに母校で催される予定ですが、その活躍が楽しみです。

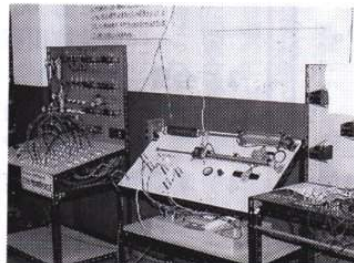
文化祭は平成元年11月11日、12日に母校で開催され、機械電気科は機械棟3階中心に機械の特徴のメカトロニクス関係の作品展示、実習公開等を行いました。

本館建替工事でも2期分が本年7月末に竣工予定となっております。

体育祭



文化祭



平成2年3月卒業生迄を統計しました。卒業生総数1,325名、うち就職された方1,102名、自営の方52名、進学17名、主婦1名、就職先不明の方144名、死亡届の出ている方9名でした。

お願い!!

機械電気科の卒業生も「三友」となり浪速工業会総数の5%を突破しました。

浪速工業会の中で占める役割も重要になりつつあります。今後何かとご協力をお願いしますがどうぞよろしくお願致します。

●機械電気科卒業生の就職先統計表(4名以上入社された企業)

入社人数	企業数	企業名
24	1	NTT
23	1	三菱電機
22	1	松下電器産業
18	1	油圧機器販売
17	1	シャープ
16	1	近畿日本鉄道
3	2	山武エンジニアリング、京阪電気鉄道
12	1	富士通
11	1	大阪市交通局
10	3	阪急電鉄、トヨタ自動車、ダイハツ工業
9	2	日本IBM、日本ユニシス
8	4	日立製作所、立石技術、三洋電機、沖電気工業
7	2	菱電エンジニア、大阪機電
6	11	ミノルタカメラ、三豊製作所、富士通興業、富士ゼロックス、日立電子サービス、日本システムデベロップメント 南海電気鉄道、中北製作所 近畿車輛、大阪ガス、相生電気
5	15	三菱自動車、非破壊検査、播州電機、日本NCR 都築電気工業、東芝昇降機サービス、椿本カスタムチェーン、自衛隊、JR西日本、シャープシステムサービス、坂本金型工作所、国家公務員、神戸製鋼所、大阪紙工、朝日新聞社
4	15	リコー電子技術、横河電機、三田工業、本田技研 日本ビジネスコンサルタント、日精コンピュータ、トヨタカローラ浪速、東芝、タイトー、大気社、全日空、小林電子産業、大阪日産自動車、大阪市役所、大阪サニタリー金属工業協同組合
464	62	

御挨拶

成田 義之
(機械電気科長)

新緑の候会員の皆様には益々御健勝にそれぞれの職場にて活躍のことと存じます。

さて本年度は第一期工事の新本館建設も完工し7月末には竣工の予定であります。又引き続き第3期工事として、同窓会記念ホール、建設等の記念事業も予定されております。会員の皆様には80周年記念事業に御協賛いただいたところであります。が、ひきつづき都工百年の計の堅固たる礎を確立するため、記念事業推進に絶大なる御支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて母校の発展は在校生の和と我々教職員が先を見通した見識をもって研修等ためめ努力をすること、そして同窓生が社会にあってどんな生活基盤を築いていくかが、母校の評価にもつながっていくものと存じます。したがって現在全国に我が機械電気科と類似したカリキュラムをもった電子機械科が多数出ていることから鑑みますと、時代の要求もあるとはいえ同窓生諸氏の社会的評価が高いこともその理由の一つになっていると存じます。それ故我々教職員も創設当時の趣旨を生かし、制御系カリキュラムを中心に置き、時代の要求にたえず対応すべく

地道な努力を継続していきたいと存じます。会員の皆様におかれましては馴の先生の数は少ないと思いますが時には来校され近況報告や技術革新の進歩の度合を私達にお話しいただき、又親交も深めていただければと存じます。このようなことが萌芽会の在校生部会と卒業生部会をよりもり上げていく一助となると思いますので宜しくお願い致します。最後になりましたが會員諸氏の本年の御健勝と御発展をお祈り申し上げます。

機械電気科職員紹介

機械電気科六クラス三六名に対して、次の先生方が指導にあたっておられます。

尚、四月の異動により、機械電気科で一年間御指導いただきました松山克則先生は教育大附属池田高校に転出され、井上直人先生は退職され民間の会社に就職されます。先生の御苦勞に感謝申し上げますと共に、今後の活躍をお祈り致します。後任高見巨先生と橋本祐史先生をお迎えしましたのでよろしくお願ひ致します。



写真上段右から

- 中野靖弘先生
- 橋本祐史先生
- 高見 巨先生
- 巽 利春先生
- 高橋昭次先生
- 写真中段右から
- 藤原清隆先生
- 木村圭吾先生 (1a担任)
- 松本信一先生 (1b担任)
- 村尾勝継先生
- 写真下段右から
- 細野浩一先生 (3a担任)
- 驚見 隆先生 (3b担任)
- 成田義之先生 (科 長)
- 若林宗行先生 (2a担任)
- 馬越盛治先生 (2b担任)

同窓会記念ホール募金にご協力下さい!!

「三年間をふりかへて」

星野 威之

旧本館を見て都工の歴史の古さを感じ、決意も新たに都工に入學してから早や3年、あっという間に卒業となりました。この3年間を振り返ってみるといろいろなことがありました。

機械電気科では機械と電気の両方の実習、専門教科があり、初めはそれらをこなすのに精一杯でした。特に実習には毎回のようにレポートも初めのうちは書き方がわからずにとっても苦勞しました。また、多くの先生方が時間を割いて行なって下さった講習会などのおかげで電気工事士をはじめ、いろいろな資格を取ることができました。私はこのような資格がこれから就く職業とは直接関係がなくても、あのとき、このことについて、これだけ勉強した、という証明になって後々良い思い出になるだけでも取った価値があったと思います。

また、いろいろな楽しい行事もありました。機械電気科として、学生をこえたまとまりをもってぶつかりあった体育祭、あいくの雨に見舞われながらも楽しく過ごした修学旅行、比良、六甲の山登りで死にそうなる目にあつた遠足、先輩方や同級生と一緒にって模擬店や機械電気科の展示物の作成に精を出した文化祭などが今ではとても良い思い出として残っています。

高校時代の友達は一生の友達だとよく言われます。それは就職活動などで自分の将来の希望などについて友達と本音で話しあい、互いに努力して進学や就職という節目を乗り越えていくところにあるのではないかと思います。友達は一生の財産であり、その中でも本音の話せる友達というのは素晴らしいものだと思えます。都工に入學してよかったことは、こういう本音の話せる友達がふえたということです。社会に出ても、こういう友達を大切に、高校での3年間の学校生活のあいだで学んだことをもとにして頑張っていきたいと思えます。(H2年卒業)

「三つの発見」

河野 明雄

私達は、三年間という長くも短くも感じられた高校生活を終え、今まさに「卒業」というゴールテープを切ろうとしています。ここまでの道のりは、決して楽しい事ばかりではありませんでした。しかし、これからの人生における大切なものを三つ見つけることができました。

まず第一に、技術です。これは会社に入つてすぐに必要となるものであります。そして機械電気科では、これからの社会のNEEDSに答えられるだけの技術、どんな仕事でも軽くこな

すだけの順応性を身につけることができました。

次に第二は、どんなことにも挫けない精神力を養うことができました。これはクラブ活動の中で培われたものです。入部したての頃は、何とか先輩方についていこうとしましたが、途中でリタイアすることも幾度かありました。しかし、人間やっつけやれないことはない、必死に練習をしました。すると、どんなに苦しくても最後まで走り抜くことができました。これはこの世界においても一番大切なことだと思えます。それを身を持って体験できたことは、幸せだと思います。

そして第三は、大勢の友人と知り合えたことです。高校時代の友人は、生涯の友人となる場合がよくあります。いわゆる親友ですが私にもそう呼べる友人が数人いますが、その友人達とはいつまでも、そういう関係で居たいと思えます。

私は三年間に見つけ、体験したこの三つを大切に、更により良きものとする為に、厳しい精進を重ねていくつもりです。(H2年卒業)

ご卒業おめでとうございます。これからの長い道のりを、都工精神を発揮して頑張ってください。



平成 2 年度 萌芽会役員

(役職)	(氏 名)	(卒年)
会 長	田中 喜一	S41
副 会 長	安養寺哲夫	S43
会計監査	馬淵 敏治	S38
事業部長	安養寺哲夫	S43
事 業 部	高橋 良司	S43
会計部長	中島 聖	S49
総務部長	大久保和行	S41
編集部長	田中 喜一	S41

平成2・3年度 萌芽会クラス幹事

幹 事	平田 克彦	S37
"	馬淵 敏治	S38
"	小原 正利	S39
"	白露 義照	S40
"	岩地 馨	S41
"	山本 隆男	S42
"	安養寺哲夫	S43
"	今井 進	S44
"	畠中 聡	S45
"	山崎 龍行	S46
"	玉城 洋一	S47
"	藤咲 猛	S48
"	中島 聖	S49
"	小野 寛	S50
"	柏原 正一	S51
"	畑田 敏昭	S52
"	是松 繁	S53
"	酒井 宏	S54
"	森本 雅幸	S55
"	金本 春尚	S56
"	中田 淳二	S57
"	竹野 泰幸	S58
"	浦野 高次	S59
"	瀬尾 孝志	S60
"	稲村 信男	S61a
"	岩本 尋志	S61b
"	斉藤 陽一	S62a
"	谷口 哲也	S62b
"	中川 浩一	S63a
"	秋吉 孝一	S63b
"	尾崎 充紀	H1a
"	豊崎 満弘	H1b
"	松谷 勝	H2a
"	星野 威之	H2b

平成2・3年度 浪速工業会役員

(役職)	(氏 名)	(卒年)
理 事	岩地 馨	S41
"	牧野 正一	S41
参 事	千葉 晴夫	S37
"	馬淵 敏治	S38
"	川口 寿通	S40
評 議 員	大久保和行	S41
"	藤咲 猛	S48
"	柏原 正一	S51
"	畑田 敏昭	S52
"	竹野 泰幸	S58
"	秋吉 孝一	S63b

萌芽会 平成元年度 会計報告

平成 2. 3. 31

収 入 の 部		支 出 の 部	
項 目	金 額	項 目	金 額
前年度繰越金	127,726 ^円	会報第6号発行費	55,620 ^円
部会還付金	90,000	祝 儀 費	50,000
第11回総会会費	414,000	役員会会議費	1,000
H2年卒業生会費	24,300	通 信 費	19,448
利 息	236	第12回総会費用	480,942
		卒業記念品代	32,094
		次年度繰越金	17,158
合 計	656,262	合 計	656,262

萌芽会 平成元年度 会務報告

行 事	実施日	場 所	内 容 等
萌芽会役員会開催(第1回)	H1.5.20(土)	浪速工業会館	総会打合せ
" (第2回)	H1.6.24(土)	"	総会準備
" (第3回)	H2.3.24(土)	"	会報打合せ 事業案、予算案 役員改選案
萌芽会報第6号発行	H1.5.1	1,400部	30周年記念特集号
機械電気科進路懇談会開催	H1.6.24(土)	化学計測実習室	OB9名
萌芽会第12回総会懇親会開催	H1.7.1(土)	梅田 大湖	69名
萌芽会第5回ゴルフコンペ開催	H1.10.18(木)	一庫レイクサイドCC	14名
卒業記念品贈呈	H2.2.27(火)	卒業生81名	精密ドライバーセット

【編集後記】

気がかりだった30周年記念総会を開催することができました。日頃の忙しさに紛れて忘れていた同窓会意識を思い出す良い機会だったと思います。年に一度気持だけでも学生時代に戻り、遠慮なしにさわぐーこんな刺激も人生には必要です。今年も開催します。昨年以上の参加をお願いします。

浪速工業会費の払込みに御協力ください。平成元年度は九〇名の皆様により払込みいただきました。萌芽会はこの払込みによる還付金によって運営されていますので、よろしくお願ひ致します。